

◆2020年度入学生
 専門教育科目：人文学科 キャリア・イングリッシュ専攻

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成）			カリキュラム・ポリシー（実施の方針）				
少人数教育により、実践的な英語運用能力、豊かなビジネスの知識やITスキルを身に付け、さらに多彩なリベラルアーツ科目を学び、卒業後に国際社会や英語教育界等で活躍できる人材を育成するためのカリキュラムを編成します。			1. 基礎力と専門知識 国際人として広い視野と豊かな教養や専門知識を持った学生を育成するために、1、2年次では、英語の4技能《読む・書く・聞く・話す》をバランス良く伸ばすため、少人数の習熟度別英語クラスを編成し、週2～3回の集中的な授業を行います。さらに、情報に関するリテラシーと知識、経営・ビジネスに関する知識を幅広く修得させる授業科目を開設します。3年次からは、少人数ゼミと並行し、専攻内の4つのコースと関連するより専門的な科目群を開設し、基礎力の応用を高めます。		2. 知識と体験学修 世界や国内で日々起こっている様々な出来事や動向に関心を持ち、グローバルに活躍できる国際人となるためには、講義で修得した英語力、海外についての知識、ITスキル、国内外のビジネス知識を実際の場面で実践することが必要です。異文化理解、職場体験（インターンシップ）、小学校英語活動、教育実習、教育現場体験等の様々な体験学修を通じて知識と実践力の融合を図ります。		3. 発言・発信力と多様性の理解 グローバル化が進む現代では、英語やITを使って情報を発信し、文化の多様性を理解する必要性がますます高まっています。自己の意見を積極的に発言・発信できる国際人を育成するために、3、4年次では、双方向のコミュニケーション能力を高めるための授業を行います。
ディプロマ・ポリシー							
(1)			(2)			(3)	
広い視野とバランスのとれた判断を可能にする豊かな人間力			教養と専門に関する知識を身につけ、社会のさまざまな分野で活動できる能力			社会の動向に関心を持ち、その変化やニーズに対応できる能力	
英語コミュニケーション領域	授業科目	配当年次	1. 国際社会や実務で通用する英語運用能力（読む・書く・聞く・話す）を修得し活用できる	2. グローバルで幅広い視野と深い教養を身につけ、異文化社会の多様性を理解できる	3. IT技術、情報リテラシーやビジネスに関する知識・倫理観、社会人としてのコミュニケーション力を身につけている	4. 自己の意見や考えを積極的且つ適切に他者に対して発言・発信できる	5. 卒業研究を通して、自ら課題を分析し、解決・結論に導く方策を構築できる
英語コミュニケーション領域	アドバンスト・イングリッシュ・コミュニケーションⅠ	1	●	●	●	●	
	アドバンスト・イングリッシュ・コミュニケーションⅡ	1	●	●	●	●	
	アドバンスト・イングリッシュ・コミュニケーションⅢ	2	●	●	●	●	
	アドバンスト・イングリッシュ・コミュニケーションⅣ	2	●	●	●	●	
	コミュニケーション・イングリッシュⅠ	1	●	●	●		
	コミュニケーション・イングリッシュⅡ	1	●	●	●		
	コミュニケーション・イングリッシュⅢ	2	●	●	●		
	コミュニケーション・イングリッシュⅣ	2	●	●	●		
	リーディング&ライティング演習Ⅰ	1	●	●		●	
	リーディング&ライティング演習Ⅱ	1	●	●		●	
	リーディング&ライティング演習Ⅲ	2	●	●		●	
	リーディング&ライティング演習Ⅳ	2	●	●		●	
	英語発音演習Ⅰ	2	●	●	●		
	英語発音演習Ⅱ	2	●	●	●		
	アカデミック・ライティングⅠ	3	●	●	●	●	
アカデミック・ライティングⅡ	3	●	●	●	●		
スピーチ&ディベートⅠ	3	●	●	●	●		
スピーチ&ディベートⅡ	3	●	●	●	●		
英語通訳演習Ⅰ	3	●	●				
英語通訳演習Ⅱ	3	●	●				
基礎英文法	1	●	●				
応用英文法	1	●	●				
TOEIC®テスト演習	2	●	●				
英語文学領域	英語文学概論Ⅰ	1		●			
	英語文学概論Ⅱ	2		●			
	英語文学講読Ⅰ	3		●			
	英語文学講読Ⅱ	3		●			
	アドバンスト・イングリッシュ・プロジェクト	4	●	●		●	●
英語学・言語学領域	英語学概論	2	●	●		●	
	英語史	2	●	●			
	日英語比較	3	●			●	
	応用言語学	3	●	●			
異文化・自文化領域	アメリカ史	3		●	●		
	現代アメリカ論	3	●	●	●		
	英語で学ぶ時事問題	3	●	●	●		
	英語で紹介する日本	3	●	●	●		
	映画英語	2	●	●		●	
	異文化理解Ⅰ	2		●	●	●	
	異文化理解Ⅱ	2		●	●	●	
ビジネス・情報領域	エアライン講座	1		●	●		
	マーケティング論	2			●		
	国際ビジネス論	3			●		
	企業経営論	3			●		
	広報・広告論	3			●		
	現代社会とメディア	3			●		
	ビジネス・イングリッシュⅠ	3	●	●	●	●	
	ビジネス・イングリッシュⅡ	3	●	●	●	●	
	アドバンスト・グローバルビジネスⅠ	2		●	●	●	
	アドバンスト・グローバルビジネスⅡ	2		●	●	●	
	アドバンスト・グローバルビジネスⅢ	3		●	●	●	
	アドバンスト・グローバルビジネスⅣ	3		●	●	●	
	情報検定演習Ⅰ	2			●		
	情報検定演習Ⅱ	2			●		
	プログラミング言語	2			●		
	ソフトウェア検定演習	3			●		
	情報処理ネットワーク論	3			●		
データベース論	3			●			
企業情報管理論	3			●			
早期英語教育領域	こどもと英語Ⅰ	3		●	●		
	こどもと英語Ⅱ	3		●	●		
	小学校英語	2	●	●		●	
	小学校英語フィールドワークⅠ	3		●		●	
	小学校英語フィールドワークⅡ	3		●		●	
※特別研究	3	●	●	●	●	●	
※卒業研究	4	●	●	●	●	◎	

※特別研究、卒業研究のDPは担当教員によって異なる。◎は全担当教員共通のDP。